

3. 墨田区 立花二丁目地区

① 地区の現況

指標に該当する 地区面積(ha)	連担する 地区面積(ha)	合計地区面積 (ha)	不燃領域率 (指標)
8.8ha	0ha	8.8ha	63.4%

(面積内訳)

※不燃領域率は、
町丁目全体の数値

指標：立花二丁目（8.8ha）

② 地区の概要

当地区は、住宅を中心に商業・工業施設が混在しており、地区の東側には大きなオープンスペースである東あずま公園や、区北東部の生活拠点の中心となる東武鉄道亀戸線東あずま駅があります。

住宅地は、狭あい道路に囲まれた狭小敷地が多く、地域危険度の総合ランクではランク5であり、防災上の課題を抱えています。

③ 整備方針

老朽建築物の建替え・除却を進めることで、不燃化を促進し、緊急車両の通行、円滑な消化・救援活動及び避難の空間確保をしていきます。また、木造建築物の耐震化を推進し、まちの魅力やコミュニティを維持しながら、防災性の向上を図ります。

□ 防火規制

当地区は、全域防火地域又は東京都建築安全条例（昭和25年東京都条例第89号）に基づく新たな防火規制の区域に指定しており、建築物の更新による不燃化の促進を図ります。

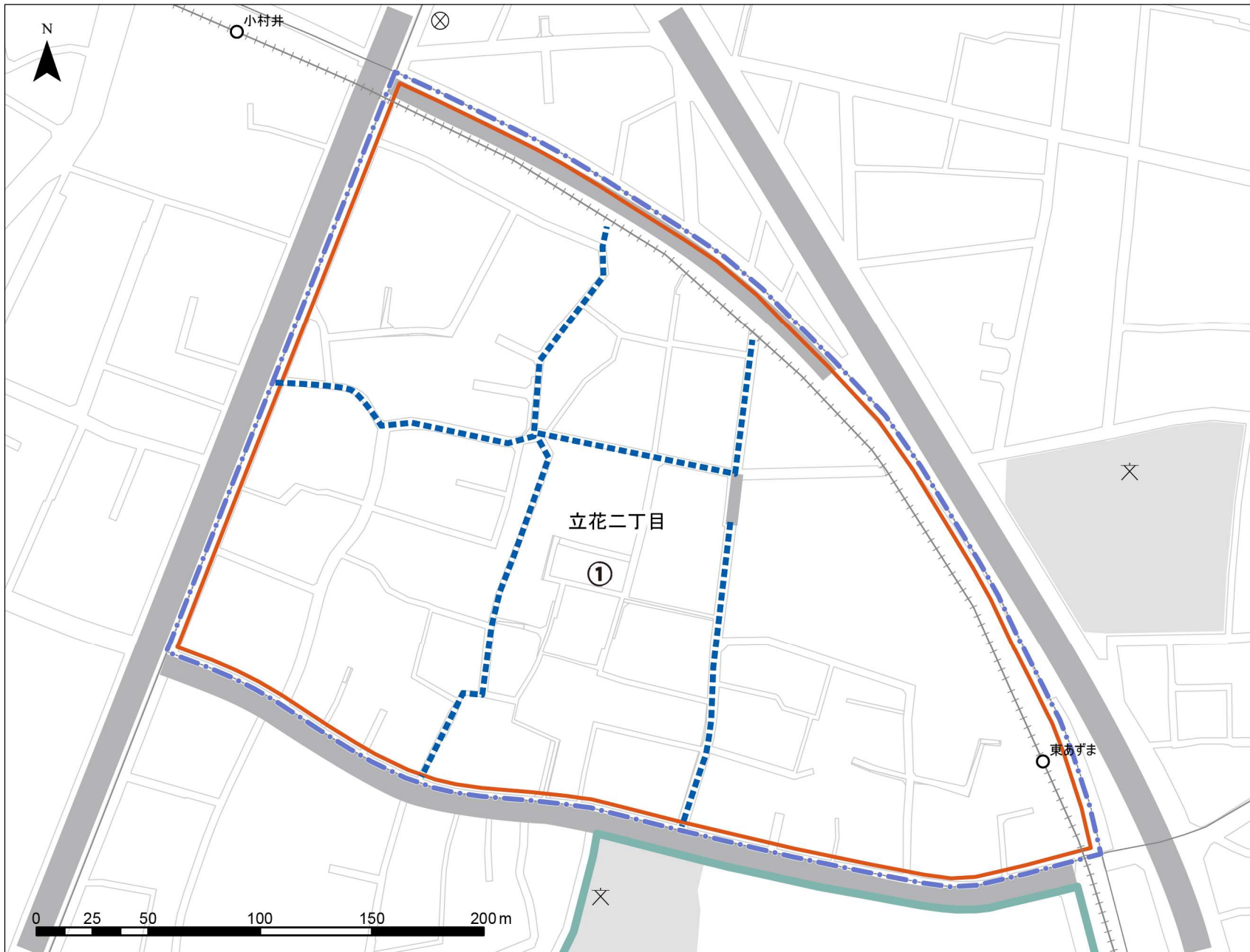
3. 墨田区 立花二丁目地区整備計画表

整備手法	整備対象	No	(注1) 事業区分	名称 【代表的な丁目】	(注2) 地区面積 (ha)	R7 年度末	R12 年度末	R17 年度末
事業	市街地整備	1	集中促進	全域	8.8ha	予定	予定	予定
耐震化	—	—	耐震診断 耐震改修	全域	—	実施中	実施中	完了
	—	—	防火 ・ 耐震改修	整備地域内他 (一部を除く。)	—	実施中	実施中	実施中

注1：事業区分はP405参照

注2：地区面積は防災環境向上地区の地区面積の概数。ただし、*は事業中及び実施中の区間又は区域等の範囲とし、整備計画図には防災環境向上地区のみ図示する。

3. 墨田区 立花二丁目地区整備計画図（道路網・市街地の不燃化）



凡例

防災環境向上地区
(指標に該当する地区)

町丁目界

避難場所

警察署

小中学校

【事業区域】

整備地域等不燃化集中促進事業

【防災生活道路】

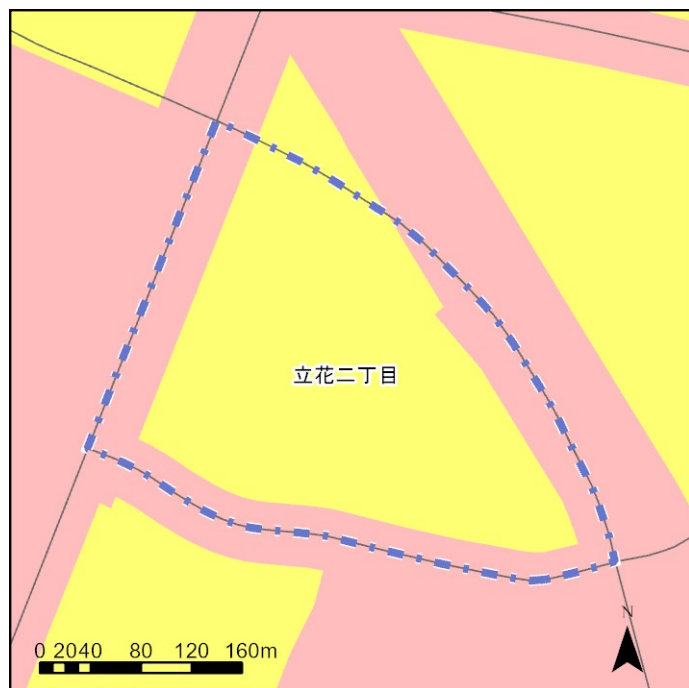
幅員6m以上(未整備)

【その他の道路】

現況幅員6m以上

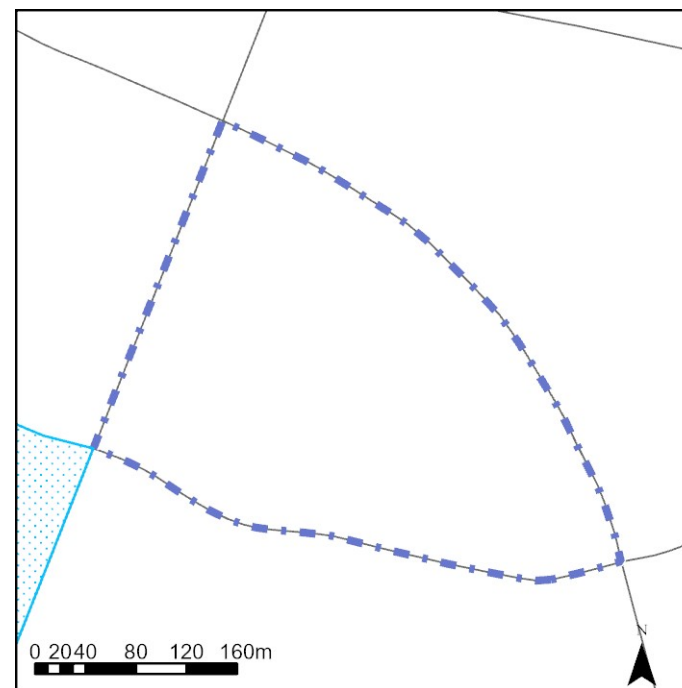
3. 墨田区 立花二丁目地区



防火地域と新たな防火規制区域



-  防災環境向上地区 (指標に該当する地区)
-  防火地域
-  新たな防火規制区域
-  町丁目界

敷地面積の最低限度の指定状況



-  防災環境向上地区 (指標に該当する地区)
-  町丁目界